

AIを活用した保育の実践活動の振り返りを 支援する保育テックアプリの実証実験

取り組む背景

- 保育現場の状況理解や振り返りは、記憶・主観評価に頼る傾向がある。
- 忙しい時ほど見落としが多く発生し、保育の質が低下してしまう。
- 保育の質評価は、国内ではあまり普及していない。

事業内容

- 保育の振り返り支援を目的とした「VisRef」を活用し、市内保育園にて実証実験を実施
 1. 定点カメラで保育の様子を一定時間録画し、気になる状況(児童同士のトラブルなど)が発生したらスマートウォッチの操作で目印(付箋)を入れる。
 2. 録画映像と目印は保育士間で共有し、後日、映像を見返しながら、振り返りのワークショップを実施する。
 3. 同時にVisRefで取得した映像をAI解析し、保育の質の自動評価を行う機能の実装を目指す。

期待される効果

- ✓ 保育士間で議論しながら振り返ることで保育に対する客観的な価値観が共有でき、よりよい保育やスキルに関する学びや気づきを得て成長に繋がる。
- ✓ 保育施設における改善のポイントがを見つけやすくなり、安全性や保育の効率向上が期待できる。



録画用定点カメラ



VisRef操作画面



動画のAI分析



振り返りワークショップの実施